

[illegible]

2026.1.31 sat - 3.29 sun

休館日＝月曜日（ただし2/23、3/23は開館）、2/24〔火〕
開館時間＝10:00～18:00（金曜日～20:00）＊入館は閉館30分前まで
主催：東京ステーションギャラリー（公益財団法人東日本鉄道文化財団）
企画協力：MEM 協賛：T&D 保険グループ

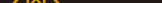
東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY

大西茂 写真と絵画 Onishi Shigeru: Photography and P
展 伝

伝説的
展覧会
になる

西茂 写真と絵画 Onishi Shigeru: Photography and Painting

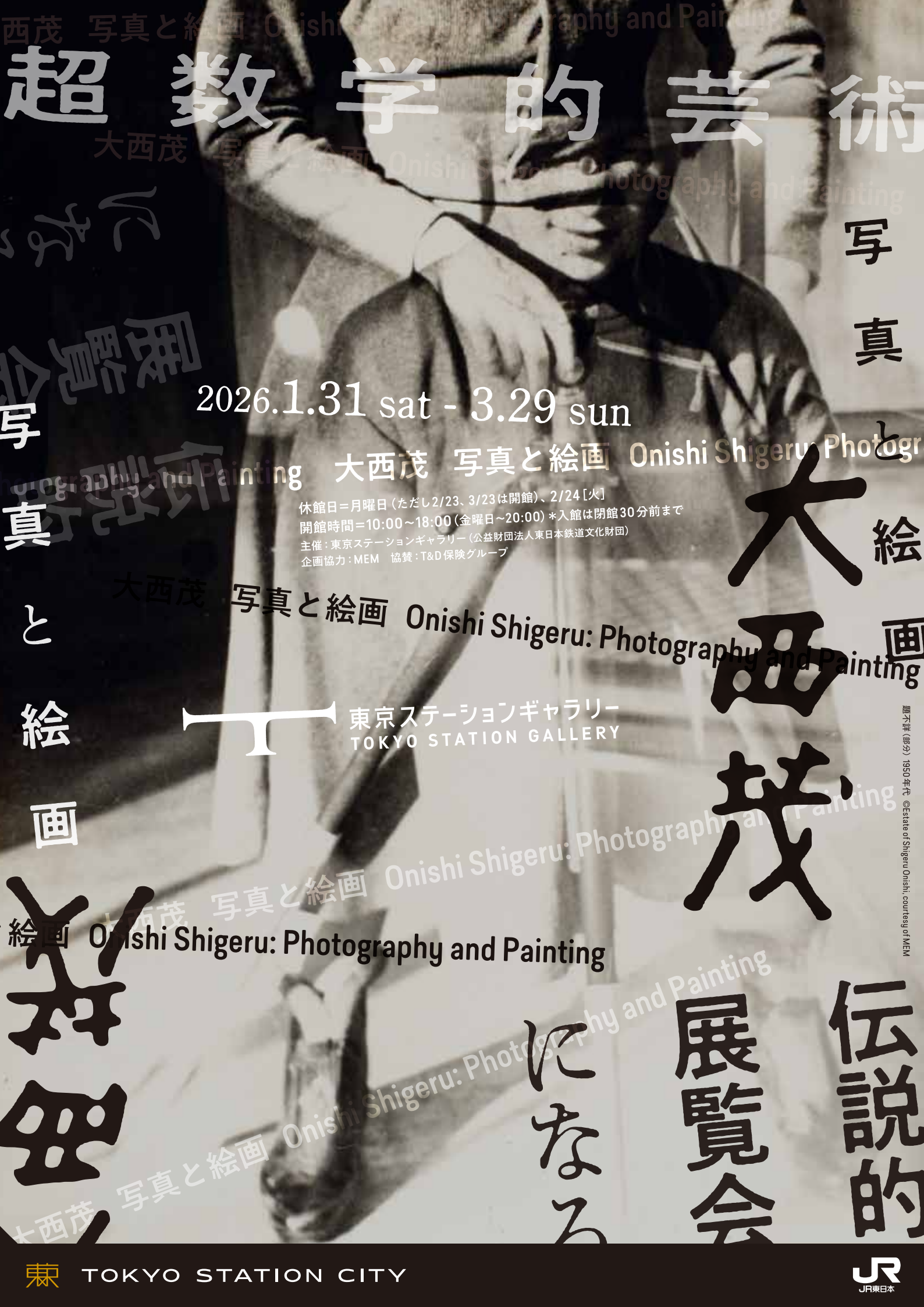
題不詳(部分) 1950年代 ©Estate of Shigeru Onishi, courtesy of MEM



TOKYO STATION CITY



JR東日本



超数学的芸術

写真
真

2026.1.31 sat - 3.29 sun

大西茂 写真と絵画 Onishi Shigeru: Photography and Painting

休館日=月曜日(ただし2/23、3/23は開館)、2/24[火]
開館時間=10:00~18:00(金曜日~20:00)*入館は閉館30分前まで
主催:東京ステーションギャラリー(公益財団法人東日本鉄道文化財団)
企画協力:MEM 協賛:T&D保険グループ

絵

大西茂 写真と絵画 Onishi Shigeru: Photography and Painting



東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY

絵
画

大西茂

大西茂

になる

展覧会

伝說的



セルフポートレート 1950-60年代

数学、写真、そして絵画 唯一無二の道を歩んだ孤高の芸術家の全貌

岡山県に生まれた大西茂は、北海道大学で数学を研究するかたわら、位相数学（トポロジー）を応用した独自の方法論で写真と絵画による表現を探索しました。1955年に東京で初個展を開催。瀧口修造をはじめ多くの評論家たちに高く評価されました。その後、ミシェル・タピエに見出されてアンフォルメル潮流に合流し、活動の場をイタリアやフランスへと広げていきました。世事や名利に固執することなく、ただひたすらに“求道”の制作に明け暮れた大西。生涯貫かれたストイックな姿勢は孤高と称するにふさわしく、作風はまさに唯一無二の芸術といえるでしょう。

対応 1957年頃

題不詳 1950年代

ほころびた視覚 1957年頃



欧米の有名美術館が大絶賛 日本の美術館では初となる回顧展！

日本でほとんど知られていなかった大西は2010年代に入り、海外各国でにわかに注目を集めています。ニューヨークMoMAに作品が収蔵され、アムステルダムFOAM、バレンシアBombas Gens Centre d'Artで個展が開催されました。アンフォルメルの国際的な広がり注目するアメリカやヨーロッパのキュレーター・美術史研究者の眼にとまり、その重要性が強調されているのです。

題不詳 1950年代

題不詳 1950年代

題不詳 1950-60年代



題不詳 1962年頃



題不詳 1950-60年代

All images © Estate of Shigeru Onishi, courtesy of MEM

大西茂 写真と絵画 Onishi Shigeru: Photography and Painting

入館料＝一般1,300 (1,100) 円、高校・大学生1,100 (900) 円、中学生以下無料

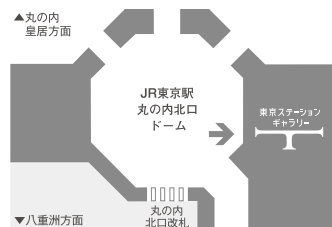


オンラインチケット

- * () 内は前売料金 [12/15～1/30 オンラインチケットで販売]
- * 障がい者手帳等持参の方は200円引き (介添者1名は無料)
- * 前売券・当日券はオンラインチケット【www.e-tix.jp/ejrcf_gallery/】で販売
- * 当日券は当館1階でも販売

- ・都合により開催内容が変更になる場合があります
- ・最新情報や関連イベントは当館ウェブサイトで随時ご案内します

東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY



交通：JR東京駅丸の内北口改札前

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1 Tel.03-3212-2485 <https://www.ejrcf.or.jp/gallery/>

【次回展】スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー（仮称）2026年4月18日[土]～6月21日[日]